



日本文化開放の夜明け前

にほんぶんか かいほう よあまえ

沢 知恵
さわ ともえ

「韓国では日本語でうたっちゃいけないの？」

わかっていたら、大胆にもライブをしたかどうか。

96年に初めて韓国でライブをすることになり、私はあわてました。私の半分の国であり、2歳から6歳まで暮らした韓国でうたってみよう。それがしだいに、大ごとになっていったのです。

日本人によるライブそのものも前例がないから政府への申請が必要だわ、日本語でうたえないわで大騒ぎ。すでにポスターも刷り上げ、今さら後には引けなくなり、半べそをかきながら考えました。とりあえず元々日本語で作詞、作曲したうたを韓国語に訳してみよう、と。

詞や詩の翻訳は、味が落ちることを覚悟の上でやらなければなりません。まったく期待しないで、いやいや始めました。ところが不思議なことに、私のつくったうたは、韓国語に翻訳しても味が落ちないんです。本人が言うとうとう嘘っぱいですね。でも韓国人がみなくちをそろえて、「そのうたはもともと韓国語でつくったんでしょ」と言うのです。信じられない人は、私のCDをきいてみてください。本当なんです。

つまり、私が鼻唄のようにして体の中から紡ぎだ

すメロディーは、無意識のうちに、結果として日本語と韓国語のどちらでも大丈夫なようになっていったのです。気がついたときには感激しました。ソウルでの初ライブで、私は堂々と韓国語と英語だけでうたい、観客と直接コミュニケーションをとることができました。それはそれはあたたかい「場」でした。

それから年に数回、韓国でライブを重ねるうちに、日本と韓国の関係が急速によくなり、日本文化の開放が、段階的にはありますが行われています。近い将来、韓国のCD店に日本語のCDが並び、全国ツアーの延長で釜山やソウルで公演する歌手も増えることでしょう。

ところで、この数年の日本文化開放過渡期に、日本語でうたうことができないことで四苦八苦したわけですが、私はそのことにむしろ感謝しています。もし日本語禁止という条件がなければ、私はあれほどまでに韓国語と向かい合うことはなかったでしょう。おかげで韓国語が以前よりずっとうまくなったばかりか、ことばに対する意識が鋭くなり、表現とイデオロギーについて考えるようにもなりました。

文化的なことはあせらず、ゆっくりと変わってゆく方がよいのではないのでしょうか。何もかもが経済でくられて急かされる世の中であって、立ち止まってかみしめるゆとりの大切さを思わされます。(歌手)

表紙エッセイ

日本文化開放の夜明け前

沢 知恵 (歌手)

Essay

I'm singing with my soul!

Tomoe Sawa (Singer)

読者から

From Our Readers

教育実践レポート⑭民間の語学学校

4 技能のバランスのとれた日本語力の向上をめざして

ファム・ドク・ユン

(ベトナム・東遊(ドンズー)日本語学校 日本語教師)

Japanese Language Teaching Around the World

⑭ Private Language School

An Attempt to Develop Japanese Language Proficiency of Four Micro-Skills

Pham Duc Dung (Lecturer, Dong Du Japanese School)

中・上級 新聞・雑誌から見る現代日本

第6回 「書評『共生虫』」

本コーナーは著作権の関係でホームページへの掲載ができません。

Intermediate and advanced Aspect of Japan Today in the Newspaper and Magazine

Book Critics " Kyouseicyu "

(This article is prohibited to appear on the web sight by copyright holder.)

世界の日本語教材紹介

世界各国で制作された日本語教材

国際交流基金助成日本語教材

Japanese Language Teaching Materials Around the World

Japanese Language Teaching Materials Published in Various Countries of the World

初・中級 写真で見る日本人の生活

東京

Beginning and intermediate Japanese Life As Seen in Photographs

Tokyo

日本語・日本語教育を研究する

第14回 教室研究は教師に何が提供できるか

岡崎 眸 (お茶の水女子大学助教授)

Research on the Japanese Language & the Japanese Language Education

By doing Classroom Research What can Teachers Get?

Hitomi Okazaki (Associate Professor, Graduate School of Humanities and Sciences, Ochanomizu University)

初・中級 授業のヒント

作文のフィードバック

Beginning and intermediate Ideas for Japanese-Language Classrooms

Giving a Feedback on a Composition

本ばこ (新刊教材・図書紹介)

Book Shelf : Introduction of New Titles

海外日本語教育Q&A

Overseas Japanese-Language Education Q&A

ニュース・編集部から

Miscellaneous News・From the Editors

マークは、読者が教えている生徒のレベルを示します。

mark indicates the level of students whom readers are teaching

読者から

日本語国際センターのみなさん、お元気ですか。私は玄哲梅と申します。今黒龍江省桂木斯市湯原県正陽郷向陽学校で日本語を教えております。いつもセンターの「日本語教育通信」を楽しみに読んでいます。それは私自身の日本語の勉強にもなり、生徒たちの勉強にもたいへん役に立ちます。その中でも「授業のヒント」がとても気に入っています。そのまま授業に取り入れて使ったら生徒たちも好きになり、学習効果もいいです。また「写真で見る日本人の生活」は生徒たちに一番人気があります。

現在、私の学校では中学校1年生から4年生までみな日本語を外国語として習っています。教材としては義務教育初級中学校教科書とカセットテープを使って教えております。日本語の教師は私一人だけですが、私の学校の教師たちはみな、一生懸命に教えています。そのおかげか、各地

からたくさんの生徒たちが集まってきます。

これからも「日本語教育通信」がもっとも役に立っていくでしょう。

中国 黒龍江省正陽郷向陽学校 玄 哲梅

●お手紙は編集部で要約・編集して掲載しました。

表紙エッセイプロフィール

沢 知恵 (さわ ともえ)

日韓米の3カ国で育ち、東京芸術大学在学中にデビュー。オリジナル曲のほか、カバーの域を超えた日本や韓国の名曲の弾き語り、幅広くファンの支持を集め、現在までに10枚のアルバムを発表。96年から韓国でも演奏活動を始め、98年の公演では日本人として初めて日本語でうたう。第40回日本レコード大賞アジア音楽賞受賞。

4 技能のバランスのとれた日本語力の向上をめざして

ベトナム 東遊（ドンズー）日本語学校 日本語教師

ファム・ドク・ユン

このコーナーでは、特色ある日本語教育を実践している機関の教師の方々に、現場のコースデザインやコース運営の状況について、紹介していただきます。

「東遊日本語学校」名前の由来

19世紀後半、フランス植民地だったベトナムでは、「民族独立」の悲願を達成しようと、多くの愛国者たちが武力蜂起を繰り返しては植民地軍に敗れ、殺害されていった。20世紀初頭、ベトナムの愛国者ファン・ボイ・チャウは、独立運動の若い指導者を日本で育てようと、「東遊運動（東方＝日本に学ぶ運動）」を起こした。当時日本は日露戦争にも勝って隆盛期にあり、ベトナムにとって日本は輝かしい民族独立のシンボルであった。ファン・ボイ・チャウは同志を募り、広く民衆から基金を集め、優れた青年たちを日本に送り、自らも日本に渡り奔走して、人生を民族独立運動に捧げた。私たちは、百年近く前に先達が志した民族への思いを幾分かでも受け継ぎたいと考え、私たちの学校を「東遊日本語学校」と名づけた。

（「東遊日本語学校案内」校長あいさつ）

1 はじめに～学校設立の目標～

(1) 日本への留学生派遣

1964年の開校当時より、ベトナムの国造りを担う人材の育成のための留学生派遣を目標としてきた。日本国内に多くの協力者を得て、1999年現在、送り出した学生総数は100名余り（うち70名在学中）となった。帰国後の活動が楽しみである。

(2) 日本語教育

ベトナムでは、ヨーロッパ、アメリカからの文化・技術の吸収に比べ、日本からのそれが立ち遅れている。当校は、より多くのベトナム人が日本語を学び、日本の文化・技術を学ぶ機会を提供し続けている。

(3) 日系企業スタッフへの日本語教育

ベトナムへ進出する日系企業が多くなる中で不足している、日本語のできるベトナム人スタッフの養成に力を入れている。

(4) 翻訳・出版

日本文化・技術の理解のために不可欠な、文書翻訳の仕事を進めていきたい。

(5) 日本文化の紹介

ベトナム国内で日本そのものへの理解がより一層深まるよう、日本文化の紹介の機会をより広い視野で提供していきたい。

2 コースの概要と使用教材

本校では、3つの校舎（表1）で、4つのコース（表2）が開設されている。



1. 主に使っている教材

表1 東遊日本語学校
ひょう ドンズー にほんご がっこう

校舎名 こうしゃめい	授業時間帯 じゅぎょうじかんたい
Ho Van Hue 本校 ほんこう	午前・午後・夜間 ごぜん ごご やかん
So Y Te 校 こう	午前・午後・夜間 ごぜん ごご やかん
Nguyen Thi Minh Khai 校 こう	夜間 やかん

表2 「東遊日本語学校」の日本語コース
ひょう ドンズー にほんご がっこう にほんご

コース名 こうすめい	授業時間数 じゅぎょうじかんすう	授業時間帯 じゅぎょうじかんたい
急進コース きゅうしんこうす	24コマ/週 24こま/しゅう	月～土：午前または午後 げつ～ど：ごぜんまたはごご
普及コース ふききゅうこうす	12コマ/週 12こま/しゅう	月～土：午後または夜間 げつ～ど：ごごまたはやかん
一般コース いっぴんこうす	6コマ/週 6こま/しゅう	月水金または火木土：夜間 げつすいきんかもくとど：やかん
企業研修生コース きぎょうけんしゅうせい	各企業の要請に応じて設定 かくきぎょうようせいおうせつてい	

- 1 コマは45分。
- 1年4学期制で、1学期は12週。
- 学期ごとに小試験があり、さらに576コマ終了後に初級試験、1,152コマ終了後に中級試験を実施。
- 使用教材（前ページ写真1）
- 初級用教材
急進コース：『日本語初級』（国際学友会日本語学校）
普及コース、一般コース：『新日本語の基礎』I、II
ベトナム語版（スリーエーネットワーク）
- 中級用教材
『新しい国語』2年生～5年生（東京書籍）
- 漢字
『当用漢字』：関宮市、富山民蔵『当用漢字辞典』（中教出版）から引用して作成したもの。

3 教授法

(1) 漢字の教え方



2. NHK放送のテレビを見ている学生

まず1,850字の当用漢字について、ベトナム語の意味と発音をざっと教える。その後で、新聞などから漢字を選んで、その漢字の意味と発音を辞書で調べる練習をする。次にNHKの生放送（主にニュース番組）を見せ、テレビの画面に出た漢字を取り上げて、ベトナム語で何の意味かをいっしょに考える。（写真2）これは、漢字を楽しく学生の頭に送り込むためである。それから、漢字が定着するように、一字一字、読み方や書き順を丁寧に教えていく。さらに毎日のように勉強した漢字を復習させる。

(2) 会話の教え方

大人になって外国語を習うベトナム人は、何でもすぐノートに記入する傾向がある。そして、最初の段階で頭だけで理解して、口がかたくなるくせの人が多。これを避けるために、会話の授業は机のない別教室で行う。また、授業では、ベトナム人教師が日本人教師と組んで、学生の前でモデル会話を実際に行ってみせて教える。（写真3）



3. 日本人教師とベトナム人教師による会話練習

(3) 読解の教え方

初級の段階では、『新日本語の基礎』Ⅰ、Ⅱの短文を読ませるのだが、中級になると、読解を中心にしようという方針から、『新しい国語』を読ませて、ベトナム語に訳させる。

(4) 文法の教え方

初級では、『日本語初級』や『新日本語の基礎』の文型、例文を利用して練習させる。中級では、基本的な文法を復習しながら、『新しい国語』に出ている文法項目にそって学ばせる。

(5) 「日本留学のためのコース」

普通の「急進コース」と違うのは、漢字を徹底的に習得させて、1日に1時間以上NHKの生放送（午前7時、12時、午後7時のニュース）を見せることである。また、日本の高校生用の世界史（山川出版社『詳説世界史』）数学（数研出版『数学Ⅰ』）、物理（実教出版『新高校物理』）、化学の教科書を短時間で読ませる。このコースの学生達は学校の寮に泊まって、1日8時間以上勉強しなければならぬことになっている。

(6) 「企業研修生コース」

日本企業に入って働く者のためのコース、日本へ研修に行く者のためのコースで、ほとんどが4ヶ月から6ヶ月のコースである。漢字の学習を軽減して、会話を重視してほしいという企業側からの要望が多い。

4 コースの評価

1年間勉強した学生（本校中級試験合格者）は、多少日本語ができ、日系企業に就職できるようになる。留学を目標にする学生の場合は、6ヶ月から1年間学ばないと、なかなか日本で生活できるようになり、2年後には日本の大学に入学できるようになる。ベトナムにある日本の会社からも日本語教育の要請がよく来るが、その一方で、次のような問題を抱えている。

(1) 漢字を教えるのに時間がかかりすぎる。

漢字というのは意識的に勉強するとかえって覚えにくいし、忘れやすい。そのため、時間をたくさんかけて教えてもむだになることがある。また、漢字の学習に時間をかけすぎると、文法、会話の時間が少なくなってしまう。

(2) 学生の会話力が思ったほど向上しない。

前述の会話の教え方を導入してから、学生の発音が悪くてなかなか直らないとか、授業が進みにくいといった苦情が日本人の先生から来るようになった。調べてみると、ベトナム人教師の発音が違っていることが多く、会

話力が不十分ということがわかった。

(3) 読解の面白い授業がまだない。

主にベトナム語訳で授業が終わってしまうため、日本語と母語の違いから、内容を誤解してしまうことがある。そのため、日本語能力試験2級レベル以上を受ければ、落ちてしまう。つまり、速読は何かできるが、精読はできない。だいたいの内容は把握しているのだが、細部まで正確には理解していない。

(4) 聴解力が弱い。

実情では、NHKの生放送を見させる以外、よい方法がない。『楽しく聞こう』Ⅰ、Ⅱ（凡人社）『毎日の聞きとり50日』上・下（凡人社）のような市販教材はあるのだが、ベトナム人の学生のレベルにぴったり合っていない教材がまだない。

(5) 4技能のバランスのとれた成果が得られない。

ひとつのことを教えすぎると、他は教え足りなくなる。一つのミスを直すと、他のミスをおかしてしまい、まるで迷路に入ってしまったようである。

5 今後の方針

(1) 漢字を効果的に教える。

まず教える時間を短縮する。それとともに「漢字と遊ぼう」という旗をあげて、学生に無意識に、楽しく勉強させる。日本の新聞や雑誌、それからNHKの生放送を徹底的に利用して、漢字だけでなく日本事情、とくに現代の日本の情報も教えていきたいと思っている。

(2) ベトナム人教師と日本人教師とが協力ができる環境を作る。

基本的な原因は、ベトナム人教師の日本語の運用力や教授法の知識が不十分なことである。そこで、定期的なベトナム人教師の研修コースを行う。また、教師のレベル向上の雰囲気を起こすためには、早急にベトナム人教師対象の教師資格試験制度を作り出さなければならぬだろう。

(3) 4技能全体を視野に入れたカリキュラムを立てアンバランスをなくす。

聞く、話す、読む、書くという4つの技能は、相互に関連していて、一つの技能にだけ集中するとかえって全体の結果が悪くなってしまう。したがって、4技能をばらばらに扱うのではなく、総合的な計画を立てて授業を進めていきたい。

(4) 聴解、作文の教授法の研究をする。

まだ、当校では研究が進んでいない分野であるが、ベトナムの現状に合う方法を見つけていきたい。

教科書 (観光日本語)

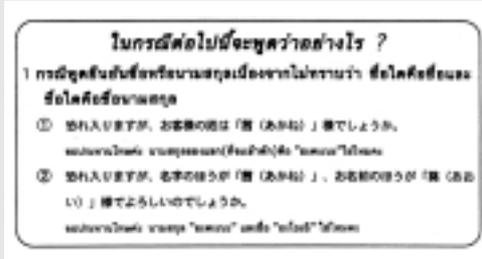
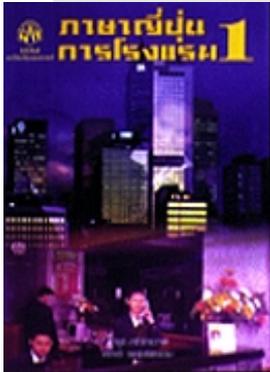
きょう か しよ かん ごう に ほん ご

タイ

ホテルの実務日本語 1

じつ む に ほん ご

(Japanese for Hotel Business I)



- ① プラニー・チョンスツチャリットタム
- ② カセサート大学出版社 50 Phahonyothin Rd.,
Jatujuk Bangkok 10900 / TEL:940 5501 2 FAX:
940 5501 2)
- ③ タイ語
- ④ 120パーツ

ホテルで必要な日本語を4つの場面にわけてまとめたもの。会話文、語彙リストの他、ていねいな表現の解説がついている。会話のドリル練習もあり。

初級教科書 (成人対象)

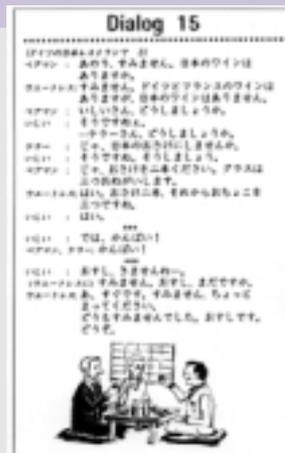
しよ きゅうきょう か しよ せい じん たいしやう

ドイツ

日本語でどうぞ

に ほん ご

(JAPANISCH, BITTE)



- ① Yoshiko Watanabe Rögner, Noriko Matsui van Lessen, Nanako suga krick, Keiko Ono
- ② Langenscheidt KG (Postfach 40 11 20, 80711 München / TEL:089 36096450 FAX:089 36096472)
- ③ ドイツ語
- ④ ドイツ (本冊)42 90DM (ワークブック)29 90 DM オーストリア (本冊) 313ATS (ワークブック) 218ATS スイス (本冊) 39 50CHF (ワークブック) 27 50CHF

市民大学で日本語を学ぶ人々を対象に作成された初級教科書。全16課で本冊(かな、文型、会話)とワークブックからなる。音声テープ付き。

ビデオ教材

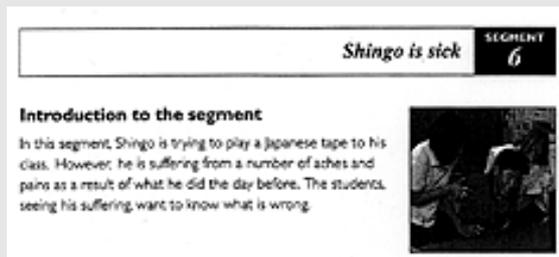
きょうざい

オーストラリア

中学生の日本語

ちゅう がく せい に ほん ご

(Japanese for Junior Secondary Students)



- ① NSW Department of Education and Training, Television Oceania
- ② NSW Department of Education and Training, Television Oceania (Level 2, 645 Harris Street, Ultimo NSW 2007 / TEL:02 9281 4481 FAX: 02 9212 4464)
- ③ 英語
- ④ A \$ 120

中学生用の会話ビデオ。オーストラリアを舞台にした14のスキットからなる。ビデオを使った練習のアイデア集とワークシート付き。

漢字教材 (インターネット教材) 米国
かんじ きょうざい きょうざい べいこく
漢字カード500
かんじ
 (Java Kanji Flashcard 500) <http://www.nuthatch.com/java/kanjicards>



- ① Nobuko Chikamatsu & Steve Ryner
- ② ディポール大学 だいがく
- ③ 英語 えいご
- ④ Web上で無料で閲覧可能 じょう むりょう えつらん かのう

漢字500字のフラッシュカード。読み、意味、筆順、熟語が1枚のカードになっている。自分で選んだ漢字カードを使って、コンピュータ画面上でドリル練習ができる。Java環境にあれば日本語OSは不要。

用例辞典 ベトナム
ようれい じてん
作文を書くための用例辞典
さくぶん かく ようれい じてん
 (TỪ ĐIỂN MẪU CÂU TIẾNG NHẬT)

でかける (出かける) (でかれます、でかけて)
 1. 新聞へ買い物に出かけました。
 2. タンさんは今新聞に出かけています。
 N. わたしは、友達に会うために、ゆうべら時ごろ駅を出かけました。<→でる (出る) ①>

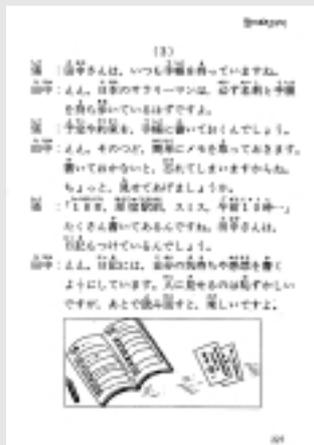
Dekakeru Di (ra ngoài phố)
 1. Tôi đã ra Shinjuku mua đồ ăn.
 2. Anh Tân bây giờ đang đi Shinjuku.
 x Xem <→ Ders ① 1>



- ① 宮原 彬 (原著) / TRAN SON (翻訳) みやはら あきら げんちよ ほんやく
- ② ベトナム教育出版社 べトナム けいよう はんしや
- (81 TRANHUNG DAO, HANOI / TEL:84 4 8268151 FAX:84 4 8262010)
- ③ ベトナム語 べトナム ごと
- ④ 76,000VND

『外国人学生が日本語で作文を書くための用例集』(宮原彬著、1996年、凡人社)をベトナム語に訳したもの。見出し語は約3,500で文例約8,700、誤用例約499を掲載。

教科書 中国
きょう かしょ
標準日本語(チベット語版)初級1、2冊
ひょうじゆん にほんご ちべつご しょ きょう 2 さつ



- ① ザブ、タシツェリン (翻訳) ほんやく
- ② 甘肅民族出版社 かんしゆく じんぞく しゅつぱん しや
- (甘肅省蘭州市第一新村123号 / TEL:0931 8466321)
- ③ チベット語 ちべつご
- ④ 32.3元 (2冊セット) げん さつ

中国の一般成人向け教科書『中日交流標準日本語』(人民教育出版社)の初級上下巻を編訳したものの。各課は、本文、単語、文型、文法解説、練習等から構成されている。



写真で見る 日本人の生活

「東京」 とう きょう

このコーナーでは、国際交流基金日本語国際センターが発行している、日本語教育用「写真パネルバンク」を使って、初中等教育機関で日本語を教える先生方が、どのように日本人の生活を紹介できるかを提案していきます。また、文型、単語、漢字は、初級の学習者でも読めるようにやさしいものを使っています。今回は「東京」に関する写真パネルを集めてみました。「写真パネルバンク」CD-ROMを使うと、簡単に検索ができます。



日本の首都 東京 にほん しゅと とうきょう

日本の首都は東京です。むかしは江戸と呼ばれていました。1868年に名前を東京にかえました。

←皇居（写真）には天皇が住んでいます。江戸時代は将軍の住む城でした。



政治の中心 せいじ ちゅうしん

これは国会議事堂です。

国会では、国民が選んだ国会議員によって、国の重要な問題が決められます。



経済の中心 けいざい ちゅうしん

東京には大きな会社や銀行がたくさんあります。



写真は新宿です。ここには高いビルがいくつもあって、60万人以上の人々が働いています。→
←いろいろな店がたくさんあります。昼も夜もにぎやかです。





文化の中心

ぶん が ちゆう しん

博物館や劇場が、たくさんあります。歌舞伎などの伝統芸能を毎日見ることができます。

はくぶつかん げきじょう かぶき
でんとうげいのう まいにちみ



江戸の伝統

え ど でんとう

東京は近代的な都市ですが、三社祭（写真）のような祭りが今も残っています。三社祭は、明るく元気な祭りです。昔から江戸っ子*は祭りが大好きです。1998年には98万人の人が三社祭を見物したり参加したりしました。

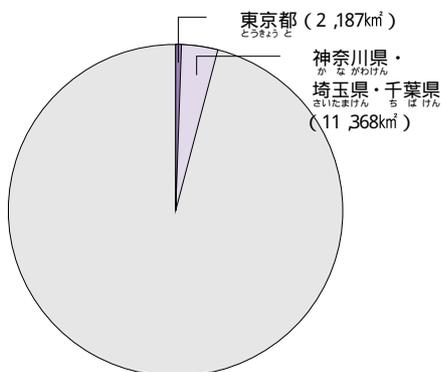
*東京（むかしの江戸）で生まれ育った人

とうきょう え ど う そだ ひと



面積（1998年）

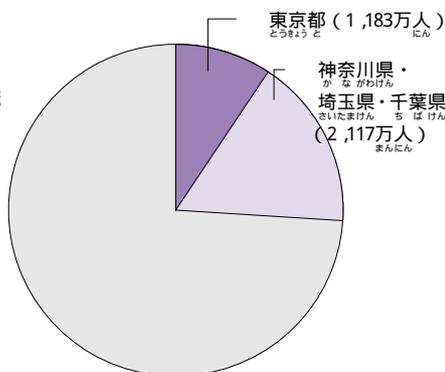
めんせき ねん



全国 (372,818km²)

人口（1998年）

じんこう ねん



全国 (12,649万人)

地価が高い東京

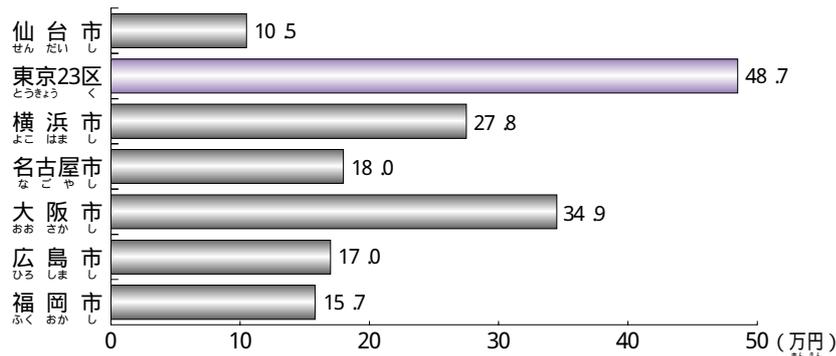
ち が たか どうきょう

人も物も東京に集まります。そのため、土地や家の値段がとても高くなりました。

東京の隣の神奈川県、埼玉県、千葉県に住んでいて、東京の学校や会社に通っている人がたくさんいます。

住宅地の平均価格（1㎡あたり、1999年）

じゅうたくち へいじん かかく ねん



資料

しりょう

総務庁統計局

国土地理院

地価公示・平成11年（国土庁）

ちかこうじ へいせい ねん くにどうちょう

教室研究は教師に何が提供できるか

お茶の水女子大学助教授 岡崎 眸

このコーナーでは、これから研究を目指す海外の日本語の先生方のために、日本語学・日本語教育の研究について情報をおとどけています。今回のテーマは教室研究は教師に何が提供できるかです。

日本語教育の現場は多様で複雑です。どの現場にも直接応用できたり、どの現場の問題にも明快な説明を与えたりできる理論や原理はなかなか見つかりません。そうした中で、教師は教育経験を一つまた一つと積み重ね、自分の授業やクラスの学習者について自分なりの見方や評価を形作っていきます。こうした見方や評価を、データをもって客観的に見直してみるとどうなるでしょうか。教室研究は、教室で起きる諸現象について、教師の個人的な経験とは異なる枠組みで、教師が教える経験を通して得た知識を検証する手がかりを提供することを目指すものです。

ここでは、これまで第二言語（外国語）教育の教室研究としてなされてきたテーマを幾つか紹介し、それらの研究から得られた、個々の教師が自分の授業を見直すときの手がかりについて述べます。

(1) 授業分析

私たち教師は、自分自身の主観的な感じ方や評価を超えて客観的に自分の授業を捉えたいと思うものです。そこで、様々な授業分析の枠組みが提起されてきました（FLint^{注1}、COLTなど）。例えば、コミュニケーション能力を養うことを目的とした活動を授業に取り入れているつもりだが、客観的に見てもそう言えるのかを知りたい場合には、COLTによる検証ができます。COLTは授業がどれくらいコミュニカティブであるか、その程度を測ることを目的とした分析方法だからです。COLTによる分析では、まず自分の授業を録画します。それを見ながら、何分かおきに授業場面を取り上げ、そこでの教師及び学習者の発話を、下に記した特徴毎に分析します。

目標言語の形に注目させること、インフォメーションギャップの有無とその程度、発話の長さ、発話の目的は言語の形式かそれとも言語の意味か、他者の発話を考慮に入れた発話か、誰が談話を開始しているか、言

語形式はどの程度制限されているか

このようにして得られた情報に照らして、自分の授業が自分の意図通りコミュニケーション能力を養うものになっているか、いないとすればどこを改善すればよいか、について考える手がかりを得ることができます。

(2) ティーチーターク (teacher-talk)

授業中の教師の発話を観察すると、教師は、学習者の言語のレベルに合わせるように、話し方を操作していることが分かります。学習者の言語の熟達度（language proficiency）に合わせて修正された教師の話し方をティーチーターク（以下TT）と呼び、その特徴や学習者の理解に及ぼす影響を探る研究が行われてきました（Chaudron1988）。その結果、TTの特徴として次のようなことが指摘されています。(1)基本的な語彙や短い単純な文型、平叙文より疑問文を多く使う（統語上の修正）、(2)ゆっくり、はっきりと、ポーズも十分にとる（音韻上の修正）、(3)学習者が自分の話を理解しているか頻繁に確認したり、学習者の発話の中で明確でないところは聞き直したり、また自分の言いたいところを際立たせるために繰り返したりする（談話上の修正）。

TTは、発話内容を学習者が理解しやすいようにという観点から修正がなされています。この結果、学習者にとってはインプットが理解しやすくなり、言語習得が促進されると考えられます。自分のTTはどのような特徴を持っているか。それは個々の学習者にとって理解しやすいものであるか。これら进行分析することで、言語習得につながるTTができていくかについて、手がかりを得ることができます。

(3) 教師による質問

授業中の談話は一般的にI（initiation）R（response）E（Evaluation）（切り出し - 反応 - 評価）連鎖として特

徴づけられます。教師の質問によって談話が開始され(I)、それに学習者が反応し(R)、その反応を教師が評価する(E)ことによって一つの談話が収束するというものです。こうしたIRE連鎖との関係で、教室談話の特徴を理解するのに、教師の質問は重要です。

教師の質問は、教師が答えを知っていて学習者の理解を試す目的で行う提示質問(display questions)と、教師も答えを知らず答えを探す目的で行われる指示質問(referential questions)に分けられます。教室では、提示質問が多く使われることが指摘されています。例えば、教室内外と教室外の自然談話を比べた研究によると、教室内外では提示質問が圧倒的に多く逆に、教室外ではほとんどが指示質問であったと報告されています。また、この二つの型の質問が学習者の反応に及ぼす影響を調べた研究によると、提示質問より指示質問の方が長い文による答えを学習者から引き出すことができたとされています。さらに、質問をしてから学習者からの反応を得るまでの待ち時間については、教師は一般的に即座の反応を好むこと、ところが待ち時間が短ければ短いほど学習者の反応は短いものとなるという報告があります。

教師による質問の研究を通し自分の質問はどのような特徴を持っているか、例えば、学習者が自分から談話を切り出したり、自分で話題を持ち出したりすることが十分できるような教室談話を作り出しているかについて、手がかりを得ることができます。

(4) 学習ストラテジー

学習者は学習をより効果的にするための様々のストラテジーを使っていることが指摘されています(Oxford 1990)。例えば、「学習の計画を立てる」、「分からないときは聞き返す」、「記憶の仕方を工夫する」、「自分が学んでいる言葉を話す人と友達になる」などは、すべて学習ストラテジーと言われるものです。こうした学習ストラテジーを効果的に使えるか否かで学習成果は左右されず。学習ストラテジーにはどのようなものがあるか、包括的なチェックリストが提起されています(OxfordによるSILL^{注2}など)。そうしたリストを使って、学習者はどのようなストラテジーを使っているか、そして、それは学習成果や学習者の属性(言語能力レベル、技能、出身国、男女、年齢など)とどのように関連しているか、を調べる研究がなされています。また、特定の学習ストラテジーを教師が意識的にトレーニングした場合の効果も測る研究も行われています。

自分の教えている学習者はどのような学習ストラテ

ジーを使っているかをSILLを使って調べたり、その結果を学習者にフィードバックすることによって、学習への意識化をはかることができます。

(5) タスク

学習者はインプットを得るだけでなく、自分でアウトプット(話したり書いたり)することで、仮説検証の機会を得ることができ、意味的処理から統語的処理へ移行し、文法能力の伸張が可能となると言われています。こうしたアウトプットの機会が与えられるという点から、タスクが注目され、どのようなタスクがアウトプットをより豊富に提供できるかを明らかにする研究が行われてきました。その結果、「意見交換タスク」(opinion exchange)、「意志決定タスク」(decision making)、「問題解決タスク」(problem solving)に比べて、(1)参加者が少しずつ異なった情報を持つこと、(2)その情報を全部合わせなければ答えが得られないこと、(3)正しい答えが一つだけあること、の三つの条件を満たすジグソータスクが最も学習者間の相互交渉を引き起こす、つまりアウトプットが多くなることが指摘されています。

ただし、学習者の属性や学習者の組み合わせによっては違う結論がでてくることも十分考えられます。そこで、自分の教室で、例えばジグソータスクと意志決定タスクを行い、その談話を録音し文字起こしをして、学習者間の相互交渉を詳細に観察することで、自分のクラスの学習者はタスクによってどのように異なったアウトプットを産出する傾向を持つかについて手がかりを得ることができます。

注1. FLint: Moskowitz, G. による相互作用分析の枠組みで授業を観察しながら3秒毎に教師発話と学習者発話を与えられた項目に沿ってチェックしていく。

注2. SILL: Strategy Inventory for Language Learningという言語学習ストラテジー調査法で62項目のストラテジーからなる。

基本的な参考文献

- Chaudron, C. 1988. Second language classrooms. Cambridge University Press.
- Ellis, R. 1994. The study of second language acquisition. Oxford University Press.
- Johanson, K.E. 1994. Understanding communication in second language classrooms. Cambridge University Press.
- Oxford, R. 1990. Language Learning Strategies: What Every Teacher Should Know. Heinle and Heinle Publishers.
- Seliger, H.W. and Long, M.H. (eds.) 1983. Classroom oriented research in second language acquisition. Newbury House.
- 小池生夫監修 SLA研究会編 1994. 第二言語習得研究に基づく最新の英語教育. 大修館書店
- 宮崎里司・J.V. ネウストップニー共編 1999. 日本語教育と日本語学習. くろしお出版



教師のフィードバック

次に、教師がフィードバックする方法について考えましょう。作文指導で大切なことは、学生の「作文を書く」という気持ちを高めることです。ですから、学生の間違いを何もかも直してしまうなど、学生が自信をなくしてしまうような直し方は避けたほうがいいでしょう。

そこで、間違いや不自然な部分をすべて完全に直すのではなく、その作文で教師が大切だと思う部分を中心に添削すると、何が重要なのか学生にも理解しやすいでしょう。

例えば、次のような点に注意してみましょう。

- ① 全体の内容がわかりやすいか。
- ② 焦点となる文法項目や表現（この例では「～てもら～てくれる」）が正しく使われているか。
- ③ 既習の文法項目や語彙が正しく使われているか。
- ④ 文体が統一されているか。（普通体・です/ます）

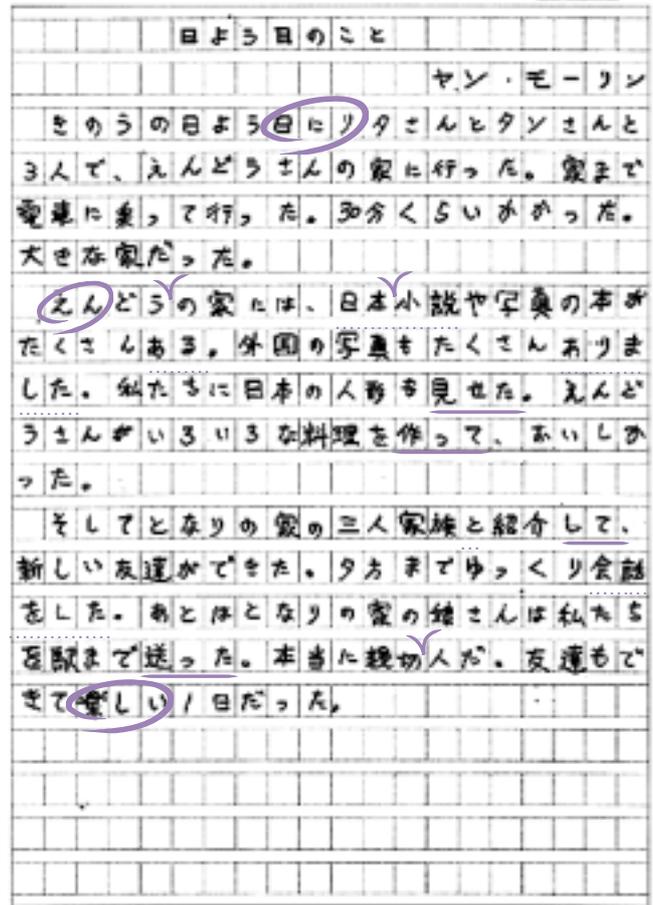
教師がどんなことに注意して作文をチェックしているのかを学生にも知らせ、フィードバックのときにも、どのような間違いなのかが分かるように印を付けるといいでしょう。

右上の添削例を見てください。___の部分は「～てもら～てくれる」の間違い。.....の部分は、その他の文法項目や語彙の間違い。また、Yはことばが抜けている印です。そして○の部分はよくできた部分です。教師が正しい答えを与えるのではなく、学生に問題点を知らせ、正しい答えを考えさせたほうがいいでしょう。ただし、印だけでは学生に分かりにくい場合には、例えば助詞の間違いなら（助）などのようにどんな間違いがあるのか分かるようにしてもいいでしょう。

右上の例で「会話をした」などは少し不自然ですが、意味は分かるので、場合によっては直さなくてもいいでしょう。

以上、前回と今回、作文指導について考えてきました。2回を通して作文指導で特に大切なことは、学生のやる気を高めることです。そのために、教師は作文指導の全

添削例



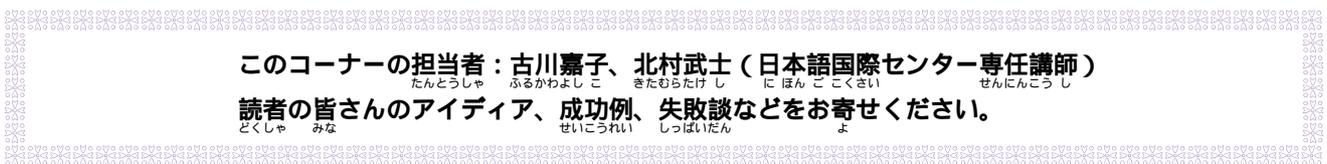
体を考えて、学生が書きやすいようにモデルを提示したり、助けを与えたり、わかりやすいように直したり、いろいろな工夫をしていくといいでしょう。

参考文献

1. 日本語教育学会編（1982）
『日本語教育辞典』の「作文の指導」の項目
2. 日本語教育学会編（1990）
『日本語教育ハンドブック』の「書くことの指導」の項目

このコーナーの担当者：古川嘉子、北村武士（日本語国際センター専任講師）

読者の皆さんのアイデア、成功例、失敗談などをお寄せください。





「日本語の教材や図書に関する新しい情報がほしい」という海外の先生方の声をよく聞きます。このコーナーでは、最近出版された日本語教材や参考書を中心に紹介していきます。紙面の制約上、一回にごくの本を紹介できませんが、海外の先生にとって使いやすい教材「授業や研究の役に立つ本」、また、「知っていると便利な図書・資料」などを取り上げます。

- データ凡例 ①著者 ②出版社 ③刊行年月 ④ISBN ⑤判型・ページ数 ⑥定価 ⑦その他

初級学習項目をしっかりと身につけるための参考書

『どなたときどう使う日本語表現文型200 初・中級』



データ

①友松悦子、宮本淳、和栗雅子 ②発
行：アルク（〒168 8611 東京都杉
並区永福2 54 12 / TEL .03 3323
5514 FAX .03 3323 2021） ③2000年
2月20日 ④A 7574 0174 4 ⑤A 4 判
237ページ ⑥2 415円

これから中級へ進もうとする
学習者へ

これは初級の学習を半分ぐらい（150時間）終えた人で、これから中級へ進もうという人のための本です。初級の文法項目と基本文型にたいする理解と整理をかためることで、中級での学習をよりスムーズにするための参考書です。

基本的な表現の形を身につける

全体は20の本課と5つの[まとめ]できています。本課は文法項目と意味機能

能にしたがって分けられています。文法項目とは例えば「使役、受身、条件、推量」などです。意味機能とは例えば「時間関係、原因・理由、依頼・命令、許可・禁止・義務、伝聞、意志」などです。[まとめ]には、本課とは別に、意味や使い方がたくさんある文法項目（「は」と「が」、「Vている」など）が整理してあります。

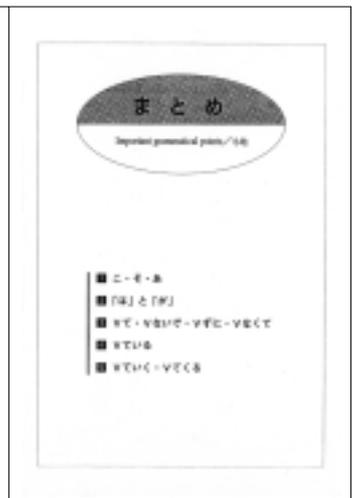
各課では次のようなことをします。まず、「知っていますか」と「使えますか」という課題をやります。ここはその課の項目について、どのぐらいのことを知っているかチェックするところです。続く本文では、一つ一つの項目について多くの例文を読み、意味と用法を確認します。この項目には、初級項目でありながら、用法の一部が中級でもあまり取り上げられない項目（「～たり～たり」、「～はずです」など）も含まれています。

例文を理解する上では、用法についての説明と注意点が書いてある[ポイント]が役に立ちます。また、各課の最後には

[練習]があります。本の最後に答えがありますから、自分でチェックできます。

重要な項目には詳しい説明

本書の特色の一つは、特に重要な項目を選び、それについて丁寧な説明を加えることです。[ポイント]の内容を見てもそれが分かりますが、ここでは[コラム]を見てみましょう。[コラム]は全部で8つあります。内容は、例えば「名詞の修飾」、「主語が三人称の時に気をつけること」、「継続動詞が瞬間動詞か」、「文末に気をつけよう」などです。どれも初級学習者が間違えやすかったり、正確に理解するのが難しい文法項目ですが、これから中級へ進む上で、理解しておきたいへん役に立つものばかりです。本書のもう一つの大きな長は、例文が初級の語彙だけで書かれていること、さらに、説明の文には英語と中国語で翻訳がついていることなどから、自習しやすくなっていることです。



丁寧な解説と豊富な練習で、楽しく、無理なく、確実に
『げんき I・II』



データ

げんき II ■坂野永理、大野裕、坂根庸子、品川恭子、渡嘉敷恭子 ■発行: The Japan Times (〒108 0023 東京都港区芝浦4 5 4 / TEL 03 3453 2013 FAX 03 3453 8023) ■1999年10月4日 7890 0982 3 ■A 4判353 ページ ■63,150円 別売ワークブック ■2000年2月4日 7890 1002 3 ■A 4判122ページ ■61,575円 別売C D (6枚組) ■1999年11月20日 44 7890 0987 4 ■6枚組 ■18,900円

げんき I ■坂野永理、大野裕、坂根庸子、品川恭子 ■1999年5月4日 7890 0963 7 ■A 4判344ページ ■63,150円 別売ワークブック ■2000年2月4日 7890 1001 5 ■A 4判136 ページ ■61,575円 別売C D (6枚組) ■1999年11月20日 44 7890 0986 6 ■5枚組 ■18,900円

『げんき』ははじめて日本語を学ぶ人のための教材です。教科書は「会話・文法編」と「読み・書き」編の2つの部分にわかれています。教科書のほかに、CDとワークブックが別に販売されています。教師用指導書も今後出版される予定です。

学習者が自分で勉強できます

『げんき』は第I巻・第II巻の全23課で初級日本語の学習が終わるようになっています。対象は、大学生、高校生、社会人ですが、ひとりで日本語を勉強する人にも向いています。学習者が自分で予

習・復習しやすい理由は...

- ①イラストがたくさんあって、場面・状況 (context) がわかりやすいです。
- ②教科書の練習は基本から応用まで豊富で、ワークブックもあるので、たくさん練習できます。
- ③文法説明にも例がたくさんあります。
- ④文法説明、会話、単語、練習の指示が英語で書いてあるので、英語がわかる学習者には便利です
- ⑤別売りのCDを使えば、何度でも聞き取り練習ができます。

四技能がこの1冊で勉強できます

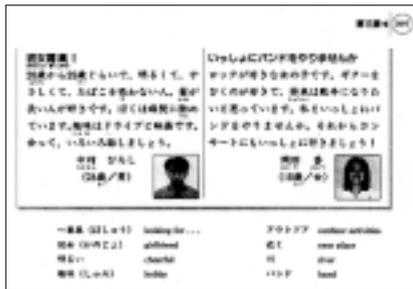
各課に「会話・文法」編と「読み・書き」編があって、第1課から「話す・聞く・読む・書く」の四技能がバランスよく総合的に勉強できるようにになっています。たとえば、第10課の「会話・文法」編では「～たい、～たり～たり」という文型を使いますが、同じ第10課の「読み・書き」編ではその文型が入った読み物を読みます。また、その読み物は生の記事に近い雑誌の「友だち募集 (図版1) つまり、現実社会に近いものになっています。現実社会のどんな場面・状況でこの文型を使うかが想像できますから、学習者の動機づけにもなります。漢字も楽しみながら練習できるようにゲームなどが豊富です。

使える日本語をめざしています

「会話・文法」編では、基本練習から応用練習 (実際場面に近い練習) まで段階的に練習できます。第15課「長野旅行」(学習項目は意向形) を例にとると、次のようになります。



図版1 I巻 P.306



I巻 P.307

の活用練習

例 行く 行こう

②機能を考えた談話練習
次の会話例を使って、いろいろな場面面で相手を誘う練習です。イラストがあるので、各場面の状況はすぐにわかります。

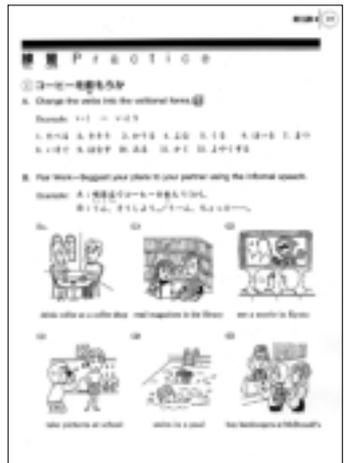
A: 飲もうよ。
B: うん、そうしよう / うーん、ちょっと。

③応用練習
ペアワーク: 意向形を使って、4日間の旅行計画 (何日にどこに行くか) をためます。

全23課の話題は、日本にきた留学生とその友人・家族を中心に展開します。第I巻は「あたらしいともだち、かいもの、デートの約束、初めてのデート、沖縄旅行、ロバートさんの一日、家族の写真、パーティー、かぶ

き、冬休みの予定、休みのあと、病気」第II巻は「アルバイト探し、パレンタインデー、長野旅行、忘れ物、ぐちとうわさ話、ジョンさんのアルバイ

ト、出迎え、メアリーさんの買い物、どろぼう、日本の教育、別れ」
日常生活で実際に経験しそうな場面・話題が設定されています。



図版2 II巻 P.59~60

①動詞

p.18~21は、以下の日本語国際センター専任講師が図書を選び、分担して紹介文を執筆しました。

内藤満、柴原智代、向井園子、磯村一弘、藤長かおる、高偉建 (執筆順)

このコーナーでは、海外で日本語を教えるときに、教師が直面すると思われる問題をとりあげ、質問に答える形で、読者のみなさんの参考になる情報を提供していきます。

Q 日本語の授業で使えるおもしろいゲームにはどんなものがありますか。

A いくつかの種類がありますから、ここで紹介するものを応用してクラスに合うものを考えてください。また、単語や文型の練習に限らず、文章の読解や作文でも試してみてください。

なぜゲームをするの？

日本語国際センターの教師研修に参加している先生方から「生徒はゲームが大好き、ゲームをするとすぐ覚えます。」ということをよく聞きますが、なぜゲームが言語の学習に役立つのでしょうか。

そのいちばんの理由は、学習者が活動を楽しめるからだだと思います。教師の指示にしたがって、単語を言ったり、文型を繰り返すだけの退屈な「練習」とちがって、個人やグループ/チーム対抗で勝ち負けを競うゲームには、スピード、運、グループの団結など、学習者をわくわくさせる仕掛けがあります。日本語を使う動機が高くなり、夢中になっているうちに、日本語を覚えてしまうというわけです。



図1. 学習者同士でゲームをする

また、ゲームは、学習者同士のやりとりを活発にし、学習者の自律性を育てるにもつながります。ある国の小学校で、次のようなゲーム(図1)を見たことがあります。

ペアになって、1人が手で目

かくしをし、その間にもう1人が床においてある文具のひとつを後ろにかくします。次に目かくしをしていた生徒は、目を開けて何がなくなったかを当てるといいます。これは、文具の名前を覚えるゲームなのですが、このように、学習者同士で協力して活動することは、学習能力を育てる上でとても大切なことだと思います。

ゲームをするときに注意することは？

ゲームを効果的にするためには次の点に注意しましょう。

- (1) 学習者にゲームのルールをきちんと理解させること。ペアやグループの分け方、答える順番、得点の数え方、

時間制限などのルールを徹底させましょう。

- (2) 時間を決めて行うこと。簡単なゲームの場合は、15分程度を目安にします。同じゲームを繰り返して行うときは、ペアやグループを変えるとよいでしょう。

- (3) 日本語をできるだけ使うようにすること。「交代」「当たり/正解です」「はずれ/まちがいです」「残念/おしいです」「全部で××点です」「～チームの勝ち/負けです」などの表現は、初級のクラスでも使えます。

- (4) ゲームがきらいな学習者がいることを忘れないこと。

年齢が上でゲームになれていない学習者の場合、「ゲームはばかばかしい」という反応を示すことがあります。そんなときは、一度やってみただ後で、ゲームのよしあしをクラスで話し合うとよいと思います。そして、みんなが「ゲームなんて...」と思うなら、無理に行う必要はありません。ゲームはいろいろある活動のうちのひとつにすぎません。

どんなゲームがあるの？

- (1) 記憶力のゲーム

図1の文具の名前を覚えるゲームも記憶力をためすものです。ふつうは、学習者に絵や単語、文などを一定の

時間見せて覚えるように指示します。そのあとで、それをかくし、どれだけ正確にたくさん覚えているかを競わせます。文字や単語を練習させる場合は、フラッシュカードを用意しておき、4～5枚ずつ使っていく



図2. 「何をしていますか」

と手早くできます。初級で絵を使う場合は、特定の文型や表現形式に注目させて練習させることができます(図2)。

文章の再生は、文章の構造に注目させ、作文の練習にもなります。また、教師が文章(図3)を読み(または見せ)、学習者にキーワードをメモさせます。次に学習者をグループに分け、学習者同士でメモした単語を確認させたあと、グループ対抗で単語を発表させます(もとの文章とあっていたら1点与えます)。教師は発表された単語を黒板にメモしていき、(このとき、もとの文章の位置に、その単語を書くようにします。)すべてのグループから、ひとつも単語がでなくなったら、文章の空いている部分に入る言葉を考えさせます。

田村さんは、じゅうどうの せんしゅうです。からだは 小さいですが、1996年の アトランタオリンピックで ぎんメダルを とりました。田村さんは、小学校2年生の とき じゅうどうを はじめました。じゅうどうが 大好きで、学校が おわってから いつも 男の子たちと いっしょに じゅうどうの れんしゅうを していました。そして、いっしょうけんめい じゅうどうの れんしゅうを して、高校生の とき、バルセロナオリンピックに 出ました。(以下 略)

図3 .「教科書をつくろう、れんしゅう編」247頁 (国際交流基金日本語国際センター)

習者をグループに分け、学習者同士でメモした単語を確認させたあと、グループ対抗で単語を発表させます(もとの文章とあっていたら1点与えます)。教師は発表された単語を黒板にメモしていき、(このとき、もとの文章の位置に、その単語を書くようにします。)すべてのグループから、ひとつも単語がでなくなったら、文章の空いている部分に入る言葉を考えさせます。



図4 . 文章を再生させる

(2) 推測させるゲーム

ヒントを出して答えを当てさせるもので、その代表は「なぞなぞ」です。(『日本語教育通信』30号「授業のヒント」参照) ヒントは単語(図5)でも、文でもよいです。



図5 . なぞなぞ

次のように文型を決めてヒントを出すこともできます。

ヒント:「すわってもいいです。走ってはいけません。」

食べてはいけません。大きい声で話してはいけません。」

答え:「図書館」

ヒントを文章にすることもできます。たとえば、学習者にみんながよく知っている人、場所、動物などからひとつ選ばせて、その説明を書かせます。(学習者が初級であれば、文型や文の数を決めておくと書きやすくなります。)

例:「?? : 自然が豊かで、海がきれいです。1年中暖かくて、冬がありません。海では、シュノーケルやダイビングなどのマリンスポーツを楽しむことができます。」

教師は、書かれた説明を集めて読み、学習者は2チームに分かれて、何についての説明かをあてます。

(3) ジェスチャーゲーム

学習者にジェスチャーで表現させ、それをお互いに当てるゲームです。イメージと

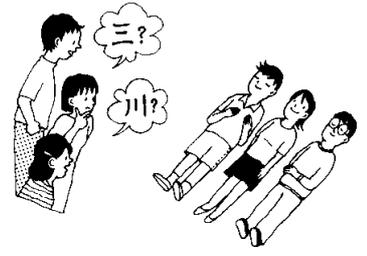


図6 .「漢字」ジェスチャーゲーム

葉を結びつけることによって言葉が覚えやすくなります。ジェスチャーさせる問題は「りんご」「公園」のような単語でもよいですし、「公園でりんごを食べています」のような文でもよいです。ただし、単語なのか、どんな文型なのかは決めておいた方がよいでしょう。また、「川」「人」などの漢字を体で表現させる(図6)のも、年少者なら楽しめる活動のひとつです。

(4) ばらばらにしたものを再構成するゲーム

ジグソーパズルのように、文字や単語、文章をいくつかの部分に分けて与え、もとの形にもどさせる活動です。漢字を左右や上下に分けておき、正しい漢字を作らせると、漢字の構成に注意させることができます。いくつかのひらがなやカタカナから単語を見つけさせるゲーム(図7)は語彙の復習に役立ちます。また、ひとつの文をいくつかに分け正しい順番に並べさせる(図8)のは、文法の練習になります。

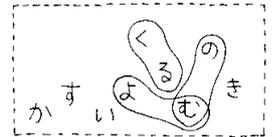


図7 .「動詞を見つけよう」



図8 .「文」をつくろう

文章の再構成は、文と文、段落と段落の関係を考えさせるよい読解練習になります。文章が長ければ、グループのメンバー1人1人に違った部分(段落)を読ませ、その内容をグループのほかのメンバーに報告させます。そして、全員で協力して正しい順番に並べさせます。

市販教材

- 栗山昌子、市丸恭子著(1992)『ドリルとしてのゲーム教材』アルク
- GAGの会編(1993)『日本語コミュニケーションゲーム80』
- Rinvoluceri, M. 1984. Grammar Games. Cambridge university press

このコーナーでとりあげてほしいことを教えてください。また意見・感想もお寄せください。

このコーナーの担当者: 藤長かおる (Kaoru_Fujinaga@jpf.go.jp 日本語国際センター専任講師)

NEWS NEWS NEWS ニュース

*この欄にふさわしい情報やニュースがありましたら、下記までお寄せください。
国際交流基金日本語国際センター情報交流課
〒336 0002 埼玉県浦和市北浦和5 6 36
Research and Information Division, The Japan Foundation Japanese-Language
Institute, Urawa, 6-36 Kita-Urawa 5-chome, Urawa-shi, Saitama 336-0002, Japan

「日本語国際センター在外邦人研修OG・OBによるY2Kセミナー」報告

2000年6月29日と30日の2日間、標記セミナーが行われ、1995年度から1999年度の研修生10名が参加しました。

【発表者名およびテーマ】

- ・津田満璃「日本文化教授法の試み/日本現代文学作品にみる社会と女性」
- ・橋本友見子「新世紀の日本語教育のために」
- ・宮里奎「NIEを使った日本語教育及び日本文化理解教育」
- ・ゴメス真理子「連想法とマルチメディアを使った試み」
- ・マキナニ彰子「小学生向け日本文化理解のためのホームページ」*
- ・前田篤三「テープ通信とプロジェクトワーク」*

*レポートと関連資料が提出され、代行で発表が行われた。

1997年度の在外邦人研修が終わるとき、2000年に又お会いしましょう、とお約束しました。すばらしい研修環境の中で、最先端の日本語教授法の研究成果を各分野の先生方から直接教えて頂き、又、世界の各地で教えている参加者のお話を直にお聞きでき、研修生たちはこの研修の成果に感激していました。それで、こういう勉強会をみんなで一緒に続けて行くことに決めたのです。

その後、フィリピンのトリニティ大学

の宮里奎さんがオーガナイザーを勤めて下さり、又、センターの先生方が助けて下さって、他年度の研修生にも呼びかけ、開催にいたりしました。これは元研修生たちの研究発表と意見交換を中心にした自主セミナーで、センターからは加藤所長から「日本地域文化論」や「日本語の4つの自由化」についてのお話を伺ったり、専任講師の先生方から「日本語教育の中のマルチメディア」の現状を説明して頂いたりしました。また、先生はセミナーにもずっと参加して下さい、御助言もさることながら、センター側の運営責任者の役を勤めて下さいました。その他にも、センターの方々の心からの御支援を頂きました。世界中に散らばる教師たちが自主セミナーを行うのはなかなか大変なことです。こうしたセンターのご協力が得られたことがとても大きな力になったと思います。参加者一同、素晴らしい成果が得られたことに満足し、センターの方々と話し合っ、又、3年後の2003年の6月か7月にセンターで第二回のセミナーを開催すること、参加者は過去の「在外邦人研修生」中心に開かれたものとする、そして、今から運営面と同時に各自の発表準備を進めて行くことに決めました。次回のオーガナイザーはシンガポール・テマセクポリテクニクのゴメス真理子さんです。センターの御協力も得られることになり、世界の日本語教師の方々と又、2003年の夏浦和でお会いできるのが楽しみです。

(文責：津田満璃1997年度在外邦人研修修了生)

日本語教育論集「世界の日本語教育」第10号発行

日本語国際センターが編集・発行して

いる日本語教育論集「世界の日本語教育」の第10号が発刊されました。この論集は、世界各国で行われている日本語教育や日本語研究分野の研究成果を紹介するために毎年発行しているものです。第10号では、各国から投稿された論文61編の中から選ばれた14編が掲載されています。

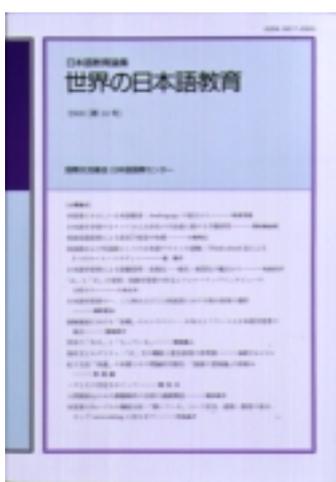
なお、本論集は国内外の主要な日本語教育機関に寄贈されるほか、市販もされておりますのでどうぞ御利用ください。(定価2,200円)

市販についての問い合わせ先：

(株)凡人社
〒102 0093 東京都千代田区平河町
1 3 13 菱進平河町ビル8階
TEL：+81 3 3263 3959
FAX：+81 3 3263 3116

日本語国際センターホームページ

http://www.jpf.go.jp/j/urawa
11月はじめに日本語国際センターのホームページを全面的にリニューアルします。このホームページでは、日本語の教え方や教科書・教材の情報、海外での日本語教育についての情報等を提供しています。また、当センターで行われている教師研修事業についても紹介しています。日本語教育に役立つリンク集もあります。今までよりも、見やすく、わかりやすくなりますので、どうぞご覧ください。



○ 編集部から ○

今回の特集では、「国際交流基金助成日本語教材」を紹介しました。毎年10から20程度の機関が、国際交流基金の助成を受け、教材を開発しています。日本語教材は世界各地で制作されていますが、それらの情報は、日本で刊行された教材の情報に比べて入手することが難しいのが現状です。そこで、各地で制作された日本語教材を母語や対象者別に紹介し、ご自分の国で使えるものがないか、参考にしていただくために、最近の成果を特集しました。母語や対象者が同じ場合には、他国の教材でも利用しやすいと思います。今回の企画で、教材の共有や開発

が促進されればと思います。

教材制作・出版を考えている機関の方は、日本語国際センターのホームページに制作助成についての公募申請方法が紹介されていますので、ご覧下さい。(http://www.jpf.go.jp/j/urawa)

ホームページには、これまでに助成された教材のリスト「助成教材」もありますので、参考にして下さい。

日本語教育に熱心に取り組んでいる方々が世界各地にいることが感じられました。(情報交流課 亀山 知美)

*編集部では、『日本語教育通信』に対するご意見や皆さんの学校の状況などを書いたお手紙をお待ちしています。

『日本語教育通信』 第38号

2000年9月発行
発行・編集 国際交流基金
日本語国際センター 情報交流課
〒336 0002 埼玉県浦和市北浦和5 6 36
The Japan Foundation
Japanese-Language Institute, Urawa
(6-36 Kita-Urawa 5 chome, Urawa-shi,
Saitama 336-0002, Japan)
TEL 048 834 1184 FAX 048 830 1588
E-Mail jfnckt@jpf.go.jp
編集協力
財団法人 国際文化交流推進協会
Assoc. ACE Japan (Japan Association for
Cultural Exchange)
© 2000 by The Japan Foundation

(表紙イラスト：村井宗二)